

地域まちづくり未来事業一覽（藤島） 旧町村にかかる新年度予算案の主な投資事業

令和7年度当初予算で、旧町村にかかる主な投資事業は次の通りです。

- ・朝日庁舎改築事業（旧朝日庁舎等解体工事費等）3億6455万3千円
- ・旧大泉鉱山寿岡堆積場耐震対策事業1650万円
- ・くしびき温泉ゆーTown管理運営事業（源泉井戸改修工事費等）4180万円
- ・水利施設ストックマネジメント事業（笹川西部地区ストックマネジメント事業負担金）364万円
- ・農村地域防災減災事業
- ・業（五斗畑地区ため池等整備事業負担金等）422万円
- ・林道念珠関線開設事業1140万円
- ・やまぶし温泉ゆぽか管理運営事業（サウナリニューアル工事費）960万円
- ・あさひ自然体験交流施設管理運営事業（湯殿山スキー場ゲレンデ施設改修工事費）200万円
- ・あさひ自然体験交流施設管理運営事業（湯殿山スキー場ゲートシステム設置工事費）3600万円
- ・羽黒山スキー場管理運営事業（ペアリフト改修工事費）1200万円
- ・櫛引たらのきだいのスキー場管理運営事業（第1ペアリフト改修工事費）420万円
- ・鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業（宿坊街まち歩きサイン設置工事費）1000万円
- ・道の駅あつみ移転整備事業15億9897万9千円
- ・温海公園整備事業4000万円
- ・常備消防施設新営改良事業（櫛引分署屋根改修工事費等）2807万9千円
- ・朝日分署改築事業（旧朝日分署解体工事費等）

令和7年度 藤島 地域まちづくり未来事業	令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)
1. 未来に繋げる田園文化と多様な水田活用農業の振興		
・藤島地域人と環境にやさしい農業推進事業	804	427
・藤島農産物元気事業	1,883	1,771
・庄内農業高等学校地域連携事業	1,000	1,000
・藤島地域農の魅力拡大事業	2,794	2,394
・藤島地域里山整備活性化事業	-	100
2. 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進		
・藤島歴史公園「Hisu花」魅力発信事業	3,652	3,819
・藤島歴史公園「Hisu花」から始まる地域づくり事業	300	300
・藤島花咲かせ活動支援事業	711	393
・ふじの里づくり事業	126	126
・鶴岡伝統芸能祭開催事業	790	790
・藤島地域観光拠点魅力アップ事業 ★	1,784	2,067
・ふじのまちかど整備事業	3,500	3,500
・東田川文化記念館利活用事業 ★	438	530
・藤棚の整備事業	3,861	3,960
（藤島歴史公園案内表示板整備事業）	1,400	-
3. 暮らしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築		
（長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業）	3,217	-
（藤島地域公共交通再編事業）	286	-
・藤島文厚エリア検討事業	346	588
・長沼温泉ぼっぼの湯活性化事業	800	730
合計	27,692	22,495

（参考）その他未来基金を充当する経費（全体経費）	令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)
・事業推進員任用経費	15,743	15,932
・地域庁舎管内施設の小規模修繕事業（1庁舎あたり10,000円）	50,000	50,000

ふるさと賛歌

鈴木重雄（八色木）



随分あれから1年
月日の流れは早いものです。

私は97歳のこれまで、病氣らしい病氣はしたことがせずに来ました。それが昨年2月、散歩中に突然、脳梗塞で倒れ、1時間くらい冷気にさらされ、携帯電話は側溝に落ちて拾うことができず、散歩中の人から助けってもらい、家まで付き添って戴き、即入院となりました。

庄内病院7階病棟で、言語訓練と身体機能の療養となりました。幸い言語障害は少なかったが、冷たい風にさらされていたので肺炎を併発して、1カ月間くらい入院し、その後は櫛引リハビリ病院に転院し、3カ月間、日常生活に必要な機能訓練を受けました。

入院中は患者に寄り添った介護を受け、友だちもできて楽しく過ごす事ができ、感謝し

6668万2千円
・小学校大規模改修事業（鼠ヶ関小冷房設備改修工事費等）8697万円
・中学校大規模改修事業（温海中火災受信機更新工事費等）2310万円
・藤島地域義務教育学校整備事業（地質調査、用地測量業務委託料等）6180万円
・歴史的建造物保存事業（松ヶ岡開墾場貯桑土蔵保存修理工事費等）50万円

今は、週2回のデイサービスを、農協のあいとサービスで、ゲームとクイズ、読書を楽しんでいます。
昭和一桁生まれの私です。この世の適齢期はどうに過ぎましたが、天気の良い日は周囲の山々を眺めながら、2000歩位の散歩を楽しんでいます。
「枯れ木も山の賑わい」でありたい。

6320万6千円
・大鳥自然の家事業（体育館屋根改修工事費）1840万円
・史跡松ヶ岡開墾場管理運営事業（2番蚕室女子トイレ洋式化工事費）140万円
・東田川文化記念館管理運営事業（トイレ洋式化工事費等）230万円
・スポーツ施設改修事業（羽黒テニスコート芝張替工事費等）5150万円

(株)スタンレー鶴岡製作所の創業時 太田進さんに話を聞きました

(株)スタンレー鶴岡製作所の創業時(昭和46(1971)年4月)のことを、太田進さん(83・東渡前)に聞きました。

「太田さんの父・太田市郎さんが町会議員を務めていて、当時超小形電球を製造開始していたスタンレー電気の誘致を持ってきた。

開所2年前の春頃に、東京の本社の重役が、新潟駅からハイヤーで藤島に来て、夜中12時頃に、私が田の売買の契約を交わした。

基盤整備前で、換地、水路、農道も多く、県の許可を得るのに何度も県庁に足を運んだ。

町は、誘致した愛知県半田市の昭和織布(株)が、昭和44年2月、進出を断念したことか、スタンレーの誘致に懐疑的だった(その予定敷地は、今でも六所畑の空地で市有地)。

動けば変わる 意見・要求を 政治へ

政権与党が過半数割れとなつて、国民の要求が通る可能性が開かれました。

あなたの声を届けます

氏名
連絡先
切り抜いて、共産党市議団や
民報配布者にお渡してください

時の扱いは小さかった。



東田川史跡物語 山添八幡神社絵馬に見る指 導 青山 崇

門人と自称した9名が、明治43年9月に奉納した絵馬の詞書(写真は東田川文化記念館に展示)に次のような部分がある。

少し長くなるが、島の指導が認められた後のもので、指導ぶりを示しているので意識する。

山添村の様子である。

明治三十一年三月指導実習田の一つが山添村大字下山添に指定され、上野安治氏に受入れを厚く諮ったところ、氏は地方のため重大な事業たるを悟り快諾して、自家の作田である字宮の越地内に四反七畝歩をこれにあてると快諾された。



にし、先生の話を聴き先生と親しみ、乾田馬耕及雁爪の伝習を受け、事六年、其の情愛は切なる父子も及ばぬものであったと書かれている。

エレゼのために



表題は、ベートーヴェンのあの有名なピアノ曲の間違ひではありませぬよ。アメリカよりも良い場所は、地球上にない・ナンテ言っているトランプ大統領がエレゼなのだから。

▲スポーツ新聞の大谷選手と同じようにテレビにはトランプ大統領が毎日出てくるが、それって許せるの? ッテ事も多いじゃないですか。先ずは誰も思う事だろうが、ロシアとウクライナの戦争を終わらせる話し合いの件だ。それにゼレンスキー大統領を外しての交渉とは、何を企んでいるのだ・となるだろ。

▲しかも報道では、プーチン大統領が喜ぶような発言が伝えられている。そんな時に始まった両国の会談。希少鉱物が欲しいアメリカと安定した平和が欲しいウクライナと会談の

▲だからゼレンスキー大統領は、平和の約束が出来れば大統領は辞めるからと。その保障として「NATOに入れろ」と言っているんだ。もう、タマはトランプ大統領に投げられたのだ。エレゼのために平和になったと云う事を期待だ。(石川)